

『人が輝き 地域と活きる“わ”のまち 犬山』

我がまち犬山市は、国宝犬山城に代表されるように、数多くの歴史・文化資源や清流木曾川が流れる緑豊かな自然環境に恵まれた「人」と「歴史・文化」「自然」が調和する輝きあるまちです。また、先人達のとゆまぬ努力と日々の改善により、市民の誰もが誇れるまちへと着実に歩みを進めています。

一方で、国の経済が依然として低迷する中、犬山市においても厳しい財政状況が続いており、本格的な少子高齢社会の到来や人口減少など、多くの課題に対応していかなければなりません。

加えまして、地方分権の一層の進展に伴い、これまで以上に市政運営に対する自己責任、自己決定の重要性が高まり、住民ニーズを的確に把握した、市民満足度の高いサービスの提供が求められています。

このような中、「暮らしの“ゆとり”」「地域の“つながり”」「郷土への“愛着”」を大切にはぐくみ、日々の暮らしの中で幸せを実感できるよう、市民の皆さんと協働の心を持ってまちづくりを進めていくことが重要であると考えています。

そのため、市民の皆さんと共有するまちづくりの行動指針として、平成34年度（2022年度）を目標年次とする第5次犬山市総合計画を策定いたしました。

この計画では、市民の皆さんが笑顔に溢れ、安らぎと潤いを感じていただけるよう、目指すまちの姿を「人が輝き 地域と活きる“わ”のまち 犬山」といたしました。

私は、今後、この計画を推進していく中で、市民の皆さんが生きがいを持っていきいきと暮らしていけるよう「健康市民」をつくること、また、安定したサービスを将来にわたって継続的に提供できるよう「財源確保」に努めることを重要テーマとして掲げ、「日々改善 誇れるまち 犬山」の創造に向け全力投球していきたいと考えています。

最後になりますが、計画策定にあたりまして、長期にわたりご尽力をいただきました総合計画審議会委員の方々をはじめ、地区別懇談会、校区別まちづくり部会、中学生まちづくり会議、市民意識調査などで貴重なご意見やご提案をいただいた数多くの方々や関係各位に対しまして、心からお礼申し上げます。

平成23年3月

犬山市長

田中志典



目次

市長あいさつ

1 序論

1 策定にあたって	6
2 計画の概要	7
(1) 策定の基本方針	
(2) 策定の重点方針	
(3) 総合計画の役割	
(4) 構成と計画期間	
3 まちづくりの主要課題	10

2 基本構想

1 まちづくりの考え方	16
2 まちの将来像	17
(1) 目指すまちの姿	
(2) 人口の目標	
(3) 土地利用	
3 まちづくり宣言	22
4 まちづくりの達成指標	24



3 基本計画

1	基本フレーム	28
	(1) 基本計画の期間	
	(2) 人口の見通し	
	(3) 土地利用計画	
2	施策の全体像	34
3	まちづくり宣言別の取組方針	36
4	まちづくり宣言別計画	46
	宣言1 健康市民であふれるまちをつくります！	47
	(健康、医療)	
	宣言2 自主財源の確保に向けた行財政運営を進めます！	55
	(行政運営、情報共有、財政運営)	
	宣言3 市民と行政が一体となりまちづくりに取り組みます！	67
	(市民協働、市民交流、平和・共生)	
	宣言4 まちのにぎわいと活力をもたらず産業を盛り上げます！	79
	(農業、商業、工業、観光、勤労)	
	宣言5 誰もが安心して暮らせるまちをつくります！	95
	(地域福祉、高齢者福祉、子育て支援、障害者(児)福祉、社会保障)	
	宣言6 災害や犯罪などに対する地域の安全性を高めます！	115
	(治山・治水、防犯・交通安全、防災、消防・救急)	
	宣言7 環境と調和したまちをつくります！	133
	(自然環境、公園緑地・緑化、環境衛生、循環型社会)	
	宣言8 快適な暮らしを支える都市基盤を整えます！	147
	(市街地・景観、道路・橋りょう、公共交通、住宅・宅地、上水道、下水道)	
	宣言9 豊かな心と生きる力をはぐくむ教育を実現します！	167
	(学校教育、社会教育、スポーツ)	
	宣言10 誰もが愛着のもてるまちをつくります！	179
	(歴史・文化財、文化)	

4 参考資料

1	犬山市のすがた	190
2	犬山市総合計画の推移と概要	194
3	犬山市のこれまでの取り組みと社会の動向	195
4	策定体制	200
5	策定経過	211
6	市民参画	213
7	関連計画一覧	219